

2020年10月吉日

一般社団法人 いきもの共生事業推進協議会

ABINC認証事業所の効果検証を開始しました  
～100件記念事業として、7年間の取組総括～

ABINC(以下、弊社団とします。)では、2013 年設立以来、生物多様性に関する企業の取組を後押しする「ABINC認証」の発行を行っており、生物多様性条約第10回締約国会議(BD-COP10)の目標年である2020年までに100事業所を認証するという当初の目標はほぼ達成されようとしています。

弊社団の次の一步は、ABINC認証の認知度を高め、その効果を可視化して“living in harmony with nature”を具現化するための認証事業所の価値の向上、さらには、SDGs達成に貢献する創造的な経済活動を推進するための活動に取り組んでいくことと考えます。

また、これからの都市の緑地にはグリーンインフラストラクチャーとしての機能が期待されており、その評価基準を認証に実装することも次の課題となっています。

さらには、Post/Withコロナ時代における都市の緑地のありかた、その活用のしかた、特に企業の貢献のありかたについて、より明確なビジョンを示していくことも、弊社団の使命と考えます。

これらを踏まえ、弊社団では、これまで歩んできた7年間を総括し、ABINC認証事業所の設置・運用による効果を可視化することを目的に「ABINC認証事業所効果検証チーム」を発足しました。本活動による検証結果は2021年度に報告の予定であり、その後もFact sheetとして継続的に公開することを検討してまいります。

ABINC認証事業所効果検証チーム 会員一覧

株式会社環境指標生物	東邦レオ株式会社
株式会社グリーンフィールド	株式会社日本設計
清水建設株式会社	株式会社日比谷アメニス
住友林業緑化株式会社	株式会社プレック研究所
株式会社竹中工務店	株式会社ポリテック・エイディディ
大日本コンサルタント株式会社	特定非営利活動法人 NPO birth
大和ハウス工業株式会社	MS&AD インターリスク総研株式会社
株式会社地域環境計画	

※五十音順

## 【一般社団法人いきもの共生事業推進協議会(ABINC)について】

生物多様性条約第10回締約国会議(CBD COP10)において採択された愛知目標および生物多様性戦略計画で掲げられた、2050年までの長期目標「自然と共生する世界」の実現と、2020年までの短期目標「生物多様性の損失を止めるために効果的かつ緊急な行動を実施する」の実現のために、ビジネスの貢献が求められています。当法人は、「自然と共生する世界」の実現にビジネスの貢献を推進するために、自然環境と地域共同体への負荷をできるだけ外部化しようとしてきた企業活動のベクトルを反転させ、志をともにする団体と協働して、いきものと人が共生できるしくみを「創造」し、科学的・技術的に「検証」し、「事業化」を推進することを目的として設立されました。



### 【団体概要】

#### ■名称:一般社団法人いきもの共生事業推進協議会

[英文名:Association for Business Innovation in harmony with Nature and Community  
=略称ABINC(エイビンク)]

#### ■設立:2013年12月25日 ■連絡先:[info@abinc.or.jp](mailto:info@abinc.or.jp) ■ホームページ:<https://www3.abinc.or.jp/>

#### ■理事: 森本 幸裕 (京都大学 名誉教授) <会長>

原口 真 (一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブ 顧問) <副会長>

黒田 大三郎 (公益財団法人 地球環境戦略研究機関 シニアフェロー)

足立 直樹 (一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブ 理事・事務局長)

村山 順人 (東京大学 大学院工学系研究科 准教授)

#### ■監事: 梶谷 修 (一般社団法人 日本環境アセスメント協会 会長)

中山 隆太郎 (中山隆太郎税理士事務所 代表)

### <本発表に関するお問い合わせ先>

一般社団法人いきもの共生事業推進協議会(ABINC)事務局 事務局長:安斎 担当:渡辺・岩沢

※事務局業務取扱い受託 MS&ADインターリスク総研株式会社 株式会社シーエーティ

e-mail: abinc@catcorp.jp TEL:045-228-7696